



正五位勲四等日下義雄叙位進階内則第五條
依り位階進叙ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

明治二十九年十月二十三日

内閣總理大臣伯爵松方正義

内閣

内閣總理大臣 一五八番

十月十三日 裁可

明治廿九年十月廿三日

内閣書記官長



内閣總理大臣

内閣書記官長

元辨理公使正五位勲四等日下義雄ハ高等官在職
滿六年以上ニシテ勤勞不少候知令般諭旨退官
相成タルニ付叙位進階内則第五條ニ依リ特旨ヲ
以テ位一級被進然ルヘシ

内閣

正五位勲四等日下義雄
特旨ヲ以テ位一級被進

正五位勲四等日下義雄
叙從四位

625

元韓理公使正五位勲四等日下義雄

右ハ明治九年一月ヨリ勤績シ拮据勉勵能ク其
職ヲ盡シ本年九月十五日官ノ都合ニ依リ諭旨
免官相成候ニ付テハ特旨ヲ以テ位階被進從
四位ニ被叙候様仕度此段謹テ奏ス

明治二十九年十月十日

外務大臣伯爵大隈重信



外務省

二二三

元報理子使日下義雄一信階陞叙ノ儀
別領ノ通リ致上奏スル旨可致以承斗相
成度此門中進スル也
卯月二十九日十月十日



外務大臣伯耆大隈重信

内閣總理大臣伯耆松方正義殿

外務省

427